

2021年度
香大生の夢チャレンジプロジェクト中間報告書
三俣診療班における診療活動の向上を目指して
香川大学医学部 三俣診療班



三俣診療班とは

- ・ 活動場所
北アルプスにある三俣山荘に併設されている三俣診療所
- ・ 活動時期
登山シーズン(7～8月)
- ・ メンバー
香川大学と岡山大学の医学部学生
医師、看護師など医療従事者
- ・ 活動内容
診療所にて医師の診療の手伝い
周辺の山荘への医療物資の運搬



今年度の活動について

- ・夏の三俣山荘での診療活動

→新型コロナウイルスの流行により、医師と看護師のみによって行われ、学生の参加は叶わなかった

- ・感染拡大防止のための制限の中で活動を行った

→ ・岡山大学三俣診療班のメンバーとの登山医学に関するオンライン勉強会

- ・県内の山への練習登山

学生支援プロジェクトについて

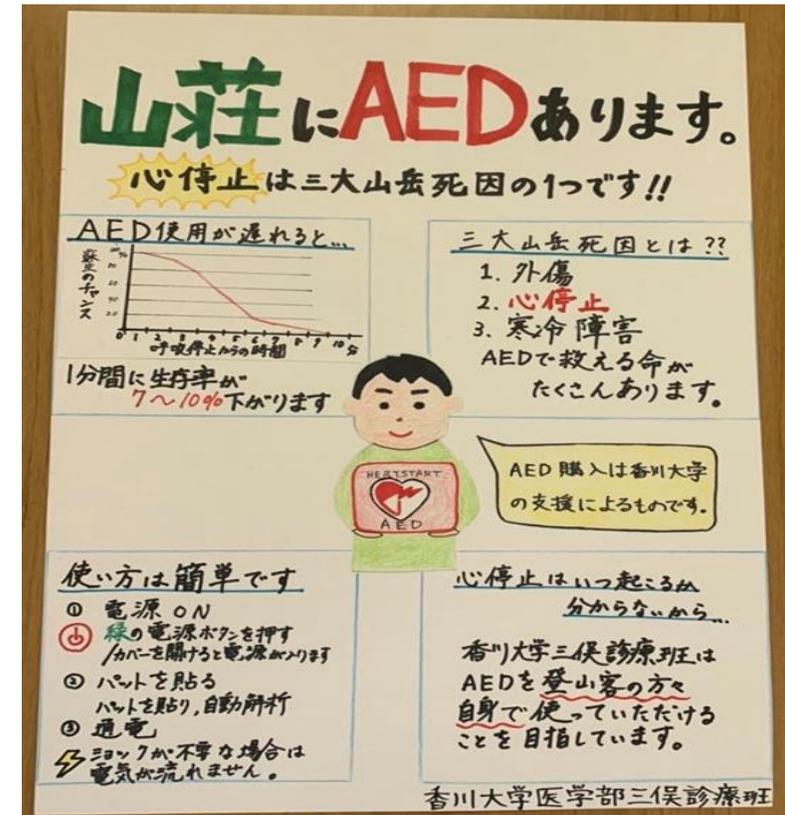
- ・今年度は三侯山荘に設置されていたAEDの使用期限が切れていたために、新しいものと交換するために必要な費用19万9100円を申請した

JPAD CU-SP 1



- しかしAEDは例年学生が山荘まで運んでいたが、学生の参加ができなかったため、今年度の三俣診療所開設期間中の設置は断念した
→来年度以降設置したいと考えている

- AEDについて一般の登山客向けに周知するポスターを作製した
→来年度以降AEDと共に設置予定



- また、三俣診療班では毎年部内でAEDに関する基本的な知識と正しい使用法を学ぶAED講習会を開催しており、今回のAEDはこのような場にも活用していこうと考えている